

令和7年度 専攻科学生募集要項

〔 入 学 案 内 〕
〔 出 願 書 類 添 付 〕

【海事システム学専攻・生産システム工学専攻】

選 抜 区 分		願書受付期間 (平日のみ受付)	選 抜 試 験 日	合 格 発 表 日
推薦による 選 抜	一般推薦	令和6年 4月15日(月) ～ 4月19日(金)	令和6年 5月10日(金)	令和6年 5月23日(木)
	社会人推薦			
学力による選抜		令和6年 8月2日(金) ～ 8月8日(木)	令和6年 8月26日(月)	令和6年 9月12日(木)

独立行政法人 国立高等専門学校機構



鳥羽商船高等専門学校

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号
学生課教務係 電話(0599)25-8404

E-mail gakusei-kyomu@toba-cmt.ac.jp

ホームページアドレス <https://www.toba-cmt.ac.jp>

目 次

I 募集人員	1
II アドミッションポリシー（入学者受入方針）	1
III 入学者選抜の方針と選抜方法	2
IV 推薦による選抜	3
V 学力による選抜	6
VI その他（各選抜共通）	10

◎本要項に添付されている、出願に必要な本校所定の用紙は次のとおりです。

- 1 入学願書
- 2 写真票・受験票
- 3 推薦書（一般推薦選抜用）
- 4 推薦書（一般推薦（本校の卒業見込み者））
- 5 推薦書（社会人推薦選抜用）
- 6 調査書
- 7 入学検定料銀行取扱（振込取扱）期間
- 8 検定料振込用紙
- 9 入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

令和7年度 専攻科学生募集要項

I 募集人員

海事システム学専攻 4名 令和7年10月入学

生産システム工学専攻 8名 令和7年4月入学

II アドミッションポリシー (入学者受入方針)

1. 教育目標

本校の専攻科は、基礎となる本科教育の上に高度の専門的学術を教授し、専門領域の幅を拡大するとともに国際的感覚と広い視野を持って、研究・技術開発能力、創造能力を発揮できる実践的専門技術者を育てることが目標です。

2. 本校が求める学生像

- ① 専門分野に関する開発能力の向上を目指す人
- ② 複合的視点で社会的問題を捉えることのできる人
- ③ 国際的な感覚を持ち自律した技術者を目指す人

Ⅲ 入学者選抜の方針と選抜方法

本専攻科が実施する教育を受けるのに必要な基礎学力があり、求める学生像に合った人物の選抜のため、「推薦による選抜」、「学力による選抜」を行います。

1. 推薦による選抜

推薦による選抜においては、一般推薦と社会人推薦を実施し、それぞれ在籍学校長または所属する企業等の長が責任を持って推薦する者に対して、高等専門学校本科における調査書の評点と意欲・表現力・適性・専門基礎知識などに関する面接試験の結果により、必要な基礎学力があり、求める学生像に合っているかを総合的に評価し選抜します。

2. 学力による選抜

学力による選抜においては、所属学校における調査書の評点と数学の筆記試験、TOEIC のスコア、意欲・表現力・適性・専門基礎知識などに関する面接試験の結果により、本専攻科が実施する教育を受けるのに必要な基礎学力があり、求める学生像に合っているかを総合的に評価し選抜します。

選 抜 区 分		選 抜 試 験 日
推薦による選抜	一 般 推 薦	令和6年 5月10日 (金)
	社 会 人 推 薦	
学力による選抜		令和6年 8月26日 (月)

※入学予定者数が募集人員に満たない場合は、二次募集を行うことがあります。

※自然災害や人為的災害、感染症の全国的な拡大等によって、本募集要項に記載のある出願要件、出願期間、試験日及び入学試験の実施方法を変更する可能性があります。変更のある場合は、本校ホームページ等にてお知らせします。

※受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校校長がその申請を認めた者については追試験を実施する可能性があります。追試験のある場合は、本校ホームページ等にてお知らせします。

IV 推薦による選抜

推薦による選抜は、「一般推薦」と「社会人推薦」の2種類の選抜があります。

1. 出願資格

次の要件に該当する者

一般推薦

【海事システム学専攻】

令和7年9月に高等専門学校（商船学科に限る）を卒業見込みの者で、人物、学業、健康ともに優れていると認められる者。

合格した場合、確実に入学する意思がある者。

本校以外及び本校（商船学科）入学年度が平成31年度以前の出願者は、出願を希望する日程の願書受付期間の前週までに、取得できる学位等について鳥羽商船高等専門学校学生課教務係に必ず確認してください。

【生産システム工学専攻】

令和7年3月に高等専門学校を卒業見込みの者で、人物、学業、健康ともに優れていると認められる者。

合格した場合、確実に入学する意思がある者。

本校以外及び本校（情報機械システム工学科、電子機械工学科、または制御情報工学科）入学年度が平成31年度以前の出願者は、出願を希望する日程の願書受付期間の前週までに、取得できる学位等について鳥羽商船高等専門学校学生課教務係に必ず確認してください。

社会人推薦

【海事システム学専攻・生産システム工学専攻共通】

高等専門学校を卒業した者で、かつ出願時において企業等の在職期間が1年以上あり、所属する企業等の長が勤務成績及び人物とも優秀であると認め推薦し、在職のまま入学を希望する者。

合格した場合、確実に入学する意思がある者。

出願を希望する日程の願書受付期間の前週までに、取得できる学位等について鳥羽商船高等専門学校学生課教務係に必ず確認してください。

2. 出願手続

(1) 願書受付

- ① 期 間 令和6年4月15日（月）～19日（金）
- ② 時 間 平日 9時～16時
- ③ 場 所 鳥羽商船高等専門学校 学生課教務係
〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号
電話（0599）25-8404

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
② 写 真 票	本校所定の用紙に必要事項を記入のうえ、最近3ヶ月以内に撮影した上半身・正面脱帽の写真（縦4cm×横3cm）を貼付してください。
③ 受 験 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
④ 推 薦 書	<ul style="list-style-type: none"> ・一般推薦 本校所定の用紙により学校長が作成してください。（鳥羽商船高等専門学校卒業見込みの者は、在籍学科長が推薦するものとする。） ・社会人推薦 本校所定の用紙により、所属長が作成してください。
⑤ 調 査 書	本校所定の用紙により学校長が作成し厳封してください。
⑥ 入 学 検 定 料	本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入のうえ、 検定料16,500円 を最寄りの銀行から本校指定の送り先（振込依頼票に記載）へ電信扱いで振り込んでください。（現金自動預払機（ATM）による振り込みは不可） なお、ゆうちょ銀行から振り込む場合は、振込依頼票が異なります。詳細は巻末をご覧ください。
⑦ 振込金通知書 （学校提出用） または振込受付書	取扱銀行収納印が必要です。ゆうちょ銀行で振り込まれた場合は、振込受付書を提出してください。
⑧ 返 信 用 封 筒	受験票等を送付するための封筒です。 長形3号の定型封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、344円切手（速達）を貼付してください。（郵送での受領を希望する場合のみ。）
⑨ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村長の交付する「住民票」（コピー不可）を提出してください。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、面接試験、学校長等から提出された推薦書、調査書の内容等を総合判定して行います。

(1) 推薦選抜の期日及び場所

選 抜 区 分	期 日	場 所
一 般 推 薦	令和6年5月10日(金)	鳥羽商船高等専門学校
社会人推薦		

(2) 推薦選抜の科目及び時間

科 目	時 間
面接試験	9:30～

(3) 科目及び出題範囲等

科 目	選 抜 内 容	配 点
面接試験 (志望調書 等を含む)	専門科目に関する口頭試問を含みます。	120点
取得単位	調査書による評点	90点
合 計		210点

4. 受験上の注意事項

- (1) 面接当日は、**9時10分**までに受付をすませてください。
- (2) 受験票及び筆記用具は、必ず持参してください。

5. 合格者の発表

令和6年5月23日(木)午前10時に本校に掲示するとともに、「一般推薦」については、学校長あてに合否を文書で通知し、「社会人推薦」については、受験者全員に合否を文書で通知します。併せて合格者には「合格通知書」を送付します。また、本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話等による照会には一切応じません。

6. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を令和6年5月30日(木)までに学生課教務係へ提出してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。

7. 「推薦による選抜」で不合格となった者の取扱い

「推薦による選抜」の結果不合格となった者で、「学力による選抜」の受験を希望する者は、「学力による選抜」に定めるところにより、再度出願の手続きを行ってください。なお、この際は「調査書」の提出は要しませんが、検定料は必要です。

8. 入学手続き等

入学手続日、入学に必要な書類及び経費等については、「入学確約書」提出者に後日通知します。

V 学力による選抜

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

【海事システム学専攻】

高等専門学校を卒業した者または令和 7 年 9 月卒業見込みの者。

本校以外及び本校（商船学科）入学年度が平成 31 年度以前の出願者は、出願を希望する日程の願書受付期間の前週までに、取得できる学位等について鳥羽商船高等専門学校学生課教務係に必ず確認してください。

【生産システム工学専攻】

- (1) 高等専門学校を卒業した者または令和 7 年 3 月に卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者または令和 7 年 3 月に卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者または令和 7 年 3 月に修了見込みの者のうち学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (7) その他、本校が高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

本校以外及び本校（情報機械システム工学科、電子機械工学科、または制御情報工学科）入学年度が平成 31 年度以前の出願者は、出願を希望する日程

の願書受付期間の前週までに、取得できる学位等について鳥羽商船高等専門学校学生課教務係に必ず確認してください。

2. 海技試験特例適用について（海事システム学専攻のみ）

海技士国家試験二級（航海）または（機関）以上の筆記試験を合格した者は、海事システム学専攻 学力による選抜において、海技試験特例適用を選択することができます。（以下、「海技試験特例適用者」という。）海技試験特例適用者は、学力筆記試験を免除します。

3. 出願手続

(1) 願書受付

- ① 期 間 令和6年8月2日（金）～8日（木）
- ② 時 間 平日 9時～16時
- ③ 場 所 鳥羽商船高等専門学校 学生課教務係
〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号
電話（0599）25-8404

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等

① 入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
② 写 真 票	本校所定の用紙に必要事項を記入のうえ、最近3ヶ月以内に撮影した上半身・正面脱帽の写真（縦4cm×横3cm）を貼付してください。
③ 受 験 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
④ 調 査 書	本校所定の用紙により学校長が作成し厳封してください。
⑤ 海技士国家試験筆記試験合格証明書(写) (海技試験特例適用者のみ)	海技士国家試験二級（航海）または（機関）以上の筆記試験の国土交通省発行の合格証明書であること。科目合格証明書ではありません。 <u>なお、試験当日は、原本を持参してください。</u>
⑥ TOEIC L&R テスト 公式認定書(写) 《IP試験の場合は、 スコアレポート(写)》	試験日から過去2年以内に受験したものに限り、 <u>試験当日は、原本を持参してください。</u> なお、IP試験（オンライン）では、教員による試験監督の下で受験したことを証明する書類（書式自由）を添付したスコアレポートに限り、

⑦ 入学検定料	本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入のうえ、 検定料 16,500 円 を最寄りの銀行から本校指定の送り先(振込依頼票に記載)へ電信扱いで振り込んでください。(現金自動預払機(ATM)による振り込みは不可) なお、ゆうちょ銀行から振り込む場合は、振込依頼票が異なります。詳細は巻末をご覧ください。
⑧ 振込金通知書 (学校提出用) または振込受付書	取扱銀行収納印が必要です。ゆうちょ銀行で振り込まれた場合は、振込受付書を提出してください。
⑨ 返信用封筒	受験票等を送付するための封筒です。 長形 3 号の定型封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、 344 円切手(速達) を貼付してください。(郵送での受領を希望する場合のみ。)
⑩ そ の 他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村長の交付する「住民票」(コピー不可)を提出してください。

4. 選抜の方法

入学者の選抜は、学力試験、面接試験、TOEIC L&R スコア及び調査書の内容等を総合判定して行います。

なお、海技試験特例適用者については、学力試験を免除します。(海事システム学専攻のみ)

(1) 学力選抜の期日及び場所

選 抜 区 分	期 日	場 所
学力による選抜	令和 6 年 8 月 26 日 (月)	鳥羽商船高等専門学校

(2) 学力試験の科目及び時間

科 目	時 間
数 学	9 : 00 ~ 10 : 00
面接試験	10 : 30 ~

(3) 科目及び出題範囲等

科目	選 抜 内 容 ・ 出 題 範 囲 等	配 点
学力試験 (※1)	基礎数学、微分積分、線形代数	100点
面接試験 (志望調書 等を含む)	卒業研究のテーマについて、ホワイトボードもしくはプロジェクタを用いて5分間程度のプレゼンテーションを行ってください。卒業研究のテーマについてのプレゼンテーションが困難な場合は、専攻科入学後に取り組んでみたい研究テーマについて行ってください。また、その発表内容に関連した事項についての口頭試問が課せられます。(※2)	120点
TOEIC L&R スコア	英語については筆記試験を行わず、TOEIC L&R テスト (IP 試験を含む) のスコアで判定します。点数換算は以下の通りです。 (英語点数) = (TOEIC L&R スコア - 100) ÷ 5 ※ 小数点以下四捨五入。 ※ TOEIC L&R スコア 600 点以上は英語点数 100 点とし、TOEIC L&R スコア 100 点以下は英語点数 0 点とします。	100点
取得単位	調査書における評点	90点
合 計		410点

(※1) 海技試験特例適用者は、学力試験相当として80点を配点し、学力筆記試験を免除する。(海事システム学専攻のみ)

(※2) 面接試験で、プロジェクタを使用する場合、ノートパソコン等は各自で用意してください。

5. 受験上の注意事項

- (1) 学力試験当日は、**下記時間**までに受付をすませてください。
学力試験受験者 8時40分まで
海技試験特例適用者 10時10分まで
- (2) 受験票及び筆記用具は、必ず持参してください。

6. 合格者の発表

令和6年9月12日(木)午前10時に本校に掲示するとともに、学校長あてに合否を文書で通知します。併せて合格者には「合格通知書」を送付します。
また、本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
なお、電話等による照会には一切応じません。

7. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を令和6年10月31日(木)までに学生課教務係へ提出してください。
なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。

8. 入学手続き等

入学手続き日、入学に必要な書類及び経費等については、「入学確約書」提出者に後日通知します。

VI その他（各選抜共通）

1. 出願手続きの照会先

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号
鳥羽商船高等専門学校 学生課教務係
電話（0599）25-8404

2. 入学時期

海事システム学専攻 令和7年10月入学
生産システム工学専攻 令和7年4月入学

3. 入学時に必要な経費

費目	金額	備考
入学料	84,600円	
授業料	117,300円（前期分）	年額234,600円

（注）在学中に授業料等の改定が行なわれた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

その他、教科書代、奨学後援会会費、学生会会費などが必要となります。

4. 入学料・授業料等の免除・徴収猶予制度

(1) 入学料

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡したり、風水害等の災害を受けたりした場合など特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる者には、申請に基づき選考のうえ、入学料の全額または半額を免除し、あるいは徴収を猶予する制度があります。

(2) 授業料

経済的理由によって、納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、風水害等による災害を受け、納付困難と認められる者には、申請に基づき選考のうえ、授業料の全額または半額を免除する制度があります。

5. 奨学金貸与制度

独立行政法人日本学生支援機構の規定に基づき、人物・学業ともに優秀かつ健康であって学資の支払いが困難と認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、奨学金が貸与される制度があります。

6. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度改善のための調査研究

7. 学士の学位取得方法

本校専攻科で単位を修得し、一定の条件を満たした者については、大学改革支援・学位授与機構の審査により、学士の学位を取得できます。

本校専攻科修了時に取得可能な学位は、本校商船学科または同等の内容のカリキュラムを実施している学科、情報機械システム工学科または同等の内容のカリキュラムを実施している学科を卒業した場合、以下となります。なお、他の専攻の区分での学士の取得を希望している場合や本校を卒業していない出願者は、出願を希望する日程の願書受付期間の一週間前までに、取得できる学位等について鳥羽商船高等専門学校 学生課教務係に必ず確認して下さい。

専攻科	取得可能な学位	備 考
海事システム学専攻	学士（商船学）	本校商船学科または同等の内容のカリキュラムを実施している学科を卒業した場合
生産システム工学専攻	学士（機械工学） 学士（電気電子工学） 学士（情報工学）	本校情報機械システム工学科または同等の内容のカリキュラムを実施している学科を卒業した場合は左記いずれかの学位

8. その他

- (1) 振込済の入学検定料は、次の場合を除き返還しません。
 - ①入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合または出願が受理されなかった場合。
 - ②誤って入学検定料を二重に振り込んだ場合。
- (2) 出願書類に虚偽の記載のあった場合は入学を取り消すことがあります。
- (3) 氏名等に用いられる漢字にコンピュータで表記できない文字が含まれている場合は、合格通知書等で用いる漢字を JIS 漢字コードの第 1・第 2 水準の文字またはカタカナに置き換える場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 入学願書提出後に住所（郵便受取先）を変更したときは、直ちに鳥羽商船高等専門学校学生課教務係に届け出てください。
- (5) 学寮につきましては、定員の関係上、受入れておりません。
- (6) 鳥羽商船高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法

律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに 鳥羽商船高専学生課教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、推薦による選抜においては、入学願書提出期限の 2 週間前にあたる令和 6 年 4 月 5 日、学力による選抜においては、入学願書提出期限の一か月前にあたる 令和 6 年 7 月 8 日を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、受験者、受験者の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び 問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定、2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3) 標準化された心理検査等の結果、4) 専門家の所見、5) 出身学校等入学前の支援状況に関する資料、6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては 提出の要不要に関しても 学生課教務係までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けていただきますようお願いいたします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

相談窓口

鳥羽商船高等専門学校教務係 電話 (0599) 25-8404
〒517-8501 三重県鳥羽市池上町 1 番 1 号

令和7年度 専攻科 入学願書

鳥羽商船高等専門学校

志望専攻		専攻	受験番号	※
志	フリガナ		試験区分	1 推薦選抜 (一般・社会人) 2 学力選抜 <input type="checkbox"/> 海技試験特例適用
	氏名	昭和・平成 年 月 日生		
願	フリガナ			
	現住所	〒 ー 電話 () ー		
者	出身校	高等専門学校 学科 短期大学 科 専修学校 科 (平成・令和 年 月 卒業・卒業見込み・修了・修了見込み)		
		〒 ー 所在地 電話 () ー		
者	中学校卒業後の学歴及び職歴	自 平成・令和 年 月		
		至 平成・令和 年 月		
		自 平成・令和 年 月		
		至 平成・令和 年 月		
		自 平成・令和 年 月		
		至 平成・令和 年 月		
勤務先	名称 (部課まで)			
	所在地	〒 ー 所在地 電話 () ー		

- [記入上の注意]
- ※印欄は記入しないでください。
 - 該当事項は○で囲んでください。
 - 海技試験特例適用を選択する場合は□にレ点を入れてください。
 - 中学校卒業後の学歴及び職歴の記入欄が不足する場合は、別紙(任意)を添付してください。
 - 勤務先欄は、企業等に在職のまま入学を希望する者のみ記入してください。

令和7年度 専攻科入学

写真票

鳥羽商船高等専門学校

受験番号	※
志望専攻	専攻
フリガナ 氏名	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"><p>写真欄</p><p>1. 写真は正面、上半身、 脱帽 (4 cm×3 cm)</p><p>2. 最近3か月以内に撮 影したもの。</p><p>3. 全体をのりづけして ください。</p></div>	

※印欄は、記入しないでください。

令和7年度 専攻科入学

受験票

鳥羽商船高等専門学校

受験番号	※
志望専攻	専攻
フリガナ 氏名	
<p>試験日時</p> <p>推薦選抜 月 日 () 時 分から</p> <p>学力選抜 月 日 () 時 分から</p> <p>試験場所</p> <p>鳥羽商船高等専門学校</p>	
<p>・受験者は試験開始 20 分前までに受付 をすませてください。</p>	

※印欄は、記入しないでください。

きりとり線

一般推薦選抜用

受験番号	※
------	---

※印欄は、記入しないでください。

推 薦 書

令和 年 月 日

鳥羽商船高等専門学校長 殿

学校名

学校長



下記の者は、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい
資質を持つ者として認め推薦いたします。

記

志望専攻	専攻			
フリガナ 氏名		男・女	所属学科	学科
			生年月日	昭和・平成 年 月 日生
推薦理由				
その他参考事項				

一般推薦選抜用
(本校の卒業見込み者)

受験番号	※
------	---

※印欄は、記入しないでください。

推 薦 書

令和 年 月 日

鳥羽商船高等専門学校長 殿

鳥羽商船高等専門学校

_____学科長



下記の者は、学業成績、人物ともに優秀であり、本校専攻科入学者としてふさわしい
資質を持つ者として認め推薦いたします。

記

志望専攻	専攻			
フリガナ 氏名		男 ・ 女	所属学科	学科
			生年月日	昭和・平成 年 月 日生
推薦理由				
その他参考事項				

社会人推薦選抜用

受験番号	※
------	---

※印欄は、記入しないでください。

推 薦 書

令和 年 月 日

鳥羽商船高等専門学校長 殿

所 在 地

企 業 等 名

所属企業等の長

印

下記の者は、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質を持つ者として認め出願を承諾し推薦いたします。

記

1 出願者氏名

2 生 年 月 日 昭和 年 月 日生
平成

3 所属部・課・係

4 特 記 事 項

令和7年度鳥羽商船高等専門学校専攻科

調 査 書

志望専攻	専攻			受験番号	※
フリガナ 氏名 生年月日	昭和・平成 年 月 日生	男・女	学校 学科名	国立 公立 私立	高等専門学校 短期大学 専門学校 学科
平成・令和 年 月 入学 編入学 転入学			平成・令和 年 月 卒業・卒業見込 修了・修了見込		
成績証明書	出身学校所定の用紙を使用し、当該学校長（学長）が作成したものを添付してください。修得単位数が明記されているもの（成績の評定基準を右表に明示してください。）		評 定 基 準	評定の区分	点数の範囲
					点～ 点
					点～ 点
					点～ 点
					点～ 点
学科内席次	1年	人中 位	4年	人中 位	
	2年	人中 位	5年	人中 位	
	3年	人中 位			
卒業研究 題目					
卒業研究 要旨					
在学中の 状況					
上記の通り相違ないことを証明する。					
令和 年 月 日					
学 校 名					
学校長・学長名					
印					

[記入上の注意] 1 ※印は、記入しないでください。

2 在学中の状況欄は、人物・課外活動・生活態度等を記入してください。

○ 入学検定料銀行取扱（振込取扱）期間

専攻科選抜区分別の入学検定料銀行取扱（振込取扱）期間は、次表の通りとなっておりますので、よくご確認のうえ別紙検定料振込用紙により振り込んでください。

なお、別紙検定料振込用紙の振込依頼票の銀行取扱期間の欄に、次表の該当する銀行取扱期間の日付を記入して振り込んでください。

選 抜 区 分	選 抜 試 験 日	検定料銀行取扱期間 (振込取扱期間)
推薦による選抜 (一般推薦・社会人推薦)	令和6年5月10日(金)	令和6年4月8日(月) ～4月19日(金)
学力による選抜	令和6年8月26日(月)	令和6年7月25日(木) ～8月8日(木)

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- (1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- (2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（※1）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- (3) 振込後、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（※2）」を受領し、入学願書に添えて提出してください。なお、提出のないものは、出願できません。

※1 ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い] 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

※本枠からはみ出さないようにボールペンではっきりご記入ください。 ※印欄は、該当の項目にレ印をつけてください。
 ▲組合口座の場合は通帳に記載のある方のみご記入ください。

ご依頼日 年 月 日 ※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。
 ※お受取人負担のお取扱いはできません。

金融機関名 銀行 信金 信組 支店名 支店
 農協 その他

お受取人
 預金種目 1 普通(組合) 2 当座 口座番号 金額
 4 貯蓄 9 その他 () ※金額の頭に「円」をご記入ください。

おなまえ ドクリツギヨウセイハウジン
 スイトウメイレイヤク ジムキョクチヨウ シミズノリヒコ
 独立行政法人 国立高等専門学校機構本部
 出納命令役 事務局長 清水宣彦 様

おところ 郵便番号 () <受験者の住所>
 フリガナ
 おなまえ <受験者のお名前> 様

ご依頼人
 日中ご連絡先電話番号 通知番号
 ※お受取人様へ通知を希望される番号(記入可)がある場合(お名前の前に数字を入れる場合)に左詰めでご記入ください。

払出口座番号 記号 番号(左詰めでご記入ください) お届け印
 おとところ 郵便番号 () ※口座名義人がご依頼人の場合、ご記入は不要です。
 おなまえ (代理人) 様

口座番号は、左詰めでご記入ください。

必ずお届け印を捺印ください。

ご依頼人と口座名義人が異なる場合、ご記入ください。

※2 振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（サンプル）

振替払出請求書 預金口座振替 による振込受付書

科目	取扱年月日	取扱時間	受払摘要
	取扱店番号	処理通番	代行店番号

請求種別
 お受取人 おなまえ 様

払出口座番号
 払出口座名義人 様

振込金額 円 振込料金 円 消費税を含む。
 合計金額 円

払出明細番号

ご利用ありがとうございました

注 1 振込内容に誤りがないかお確かめください。
 注 2 この受付書は、お取扱いの証拠となるものですから大切に保管してください。
 注 3 口座番号の先頭の数字が「0」の場合は振替口座、「1」の場合は組合口座です。
 注 4 料金には、消費税が含まれています。

受取人
 ドクリツギヨウセイハウジン
 独立行政法人
 コクリツコウトウセンモンガツコウ
 国立高等専門学校
 キコウホンブ
 機構本部
 スイトウメイレイヤク
 出納命令役
 ジムキョクチヨウ
 事務局長
 シミズノリヒコ
 清水宣彦